

2022年02月25日  
生田グローバル株式会社  
代表取締役 喬 彬

## 社員の日本語教育に関する企業ニーズについて

(日本語教育推進総合調整会議 2021 年度第 2 回)

### 1 ヒアリングの実施状況：

対象者：5 団体（製造業 2 社、農業/農産加工 1 社、宿泊業 1 社、管理組合 1 社）

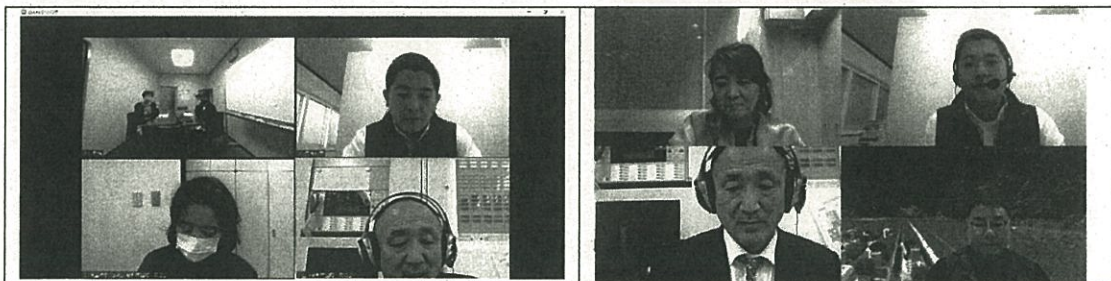
別紙リスト参照

時 期：2022 年 1 月～2 月

方 法：会社訪問/ZOOM

研修生/社員の国籍：中国、ベトナム、タイ、韓国、その他

この度、1 月から 2 月中旬ごろまで、京都府下の組織団体に対してインタビューを行いました。5 団体のうち、製造業が 2 社、農産加工が 1 社、宿泊業が 1 社、研修生の受入機関・管理組合が 1 社の構成でした。基本的にリアル訪問できる事業社に伺うことを優先し、コロナ対策で ZOOM のみ引き受けることもあったので、先方の都合に合わせて ZOOM または訪問によるインタビューを実施しました。



事業社規模は 50 名程度の中小企業から上場企業まで、受け入れ実績が 1 期目から 30 年間程度の事業社まで幅広いです。そのため、現場での対応もそれぞれの特徴が見られました。具体的に、古くから受け入れた事業社では、研修生の先輩から後輩までのバトンタッチ、情報伝達は非常にスムーズに行われ、職場での日本人スタッフも外国人研修生の存在に慣れています。逆に、初めて受け入れた事業社では、対応上に戸惑う場面も伺えました。

現状の研修生/社員の国籍は多様で、中国、ベトナムが最も多く、他に、タイ、

韓国、その他も多数在籍しています。

## 2 結果：

日本語レベル：研修生 N4/3、宿泊業 N2/1←留学生/現地から日本語専攻の学生

日本語能力試験の成績証明書より現場コミュニケーション力が重視される

基本的に研修生の日本語レベルは N4/3 が多く、これに対して、宿泊業に勤務される外国籍の正社員では、N2/1 を所有しています。その理由として、採用のルートの違いにあります。宿泊業は対人サービスで言葉の理解・応用力が求められ、日本に留学経験者もしくは、海外大学の日本語専攻する大学生を採用しています。

また、仕事の進行には、日本語能力試験の結果/点数より、現場でのコミュニケーション力が重視される傾向が見られました。やはり、仕事はチームワーク部分が多く、ヒアリングと話す能力が必要されます。

所属組織からの支援：

日本能力試験の成績に応じてポジション移動/仕事内容の変更/昇進昇給/JLPT 受験費用補助（合格者へ）/勤務時間内の集中講座/企業+管理組合がペアで奨励制度を設ける/同じ出身国から講師を招聘して講義をするなど

このような現状に対して、所属組織からの支援もたくさん設けられています。具体的に、日本語能力試験の成績に応じてポジション移動させたり、仕事の内容を変更したり、昇進昇給の制度まであります。

また JLPT の受験者に対して、合格すれば、受験費用が補助を受けることもできます。農産加工会社では、勤務時間内で仕事に関する衛生管理の集中講座を開き、管理組合と共同に奨励制度を作るなどにして研修生の学習モチベーションを高める工夫もされました。他に同じ出身の講師を招聘して、日本語の学習と日本での働く考え方の勉強会を実施する事業者社もありました。

## 3 課題と今後の可能性：

来日前の日本語教育：N5/規定の学習時間が満たない

来日後の日本語教育：規定範囲内に最低限しか行われない。企業独自の日本語教育はほぼない

学習意欲：個人差はあるものの、一定の割合が安定して学習したい。

たくさんの研修生が来日前の日本語学習は不足しており、実質に日本語学習でき



ないまま来日されることもあります。また企業独自の日本語教育はほぼ行われていません。この実情から、研修生の学習意欲がそれぞれですが、仕事以外の時間に日本語を学習したい声も多く聞きました。

また、外国人従業員が地域と接点をもち、交流の場に参加して、正確な情報を得て欲しいという意識をもっている企業も多く見受けられました。企業が従業員の生活上の全ての問題をケアすることはできないため、日本語を学ぶだけではなく、従業員自らが日本文化や生活習慣を学び、安定した生活と仕事につなげて欲しいというのが企業の基本的な考えであるように見えました。

日本語を学ばせたいという気持ちはあっても、どこでどのように学べるかという情報を企業自身がもっていないことも今回のヒアリングで分かりました。情報発信と周知も今後の大きな課題だと思われます。

今後の要望：業界/仕事に使用する日本語、病院/緊急時に使用フレーズ（最低限の用語）/オンライン講座の強化（特に地方の在住者）

全体的なヒアリングを通して、多くの事業社から最低限に使用する日本語が欠かせないとの意見がありました。具体的に、従事する業界の専門用語、例えば、道具の名称、機械のパーツ名称など。他に、よく困っている病院で使用されるフレーズ、研修生本人から表現できないまま、受診に戸惑う場面、周りからの日本人スタッフも助けもできないことがあります。上記内容の日本語学習を増やしてほしい要望が明確になっています。

その他：SNS を利用し、第 3 者に相談する傾向がみられる

現在の研修生はほぼスマートフォンを持っており、自国の SNS を利用し、困り事は第 3 者に相談する傾向が見られました。悪質業者からの勧誘もよくあるので、防止対策として工夫が必要です。

以上

企業向け外国人従業員の日本語学習に関するヒアリング

	企業名称	担当者	役職/部署		TEL	FAX	メールアドレス	業種	所在地	規模	ヒアリング方式	備考(会社概要)
①	こと京都株式会社	宮川 光太郎	取締役 部長	〒612-8236京都市伏見区横大路下三榎里/内30番地	075-601-0668	075-601-0662		農業	伏見区	187名(社員57名・パート99名・研修生4名・実習生27名)	ZOOM	<a href="https://kotokyoto.co.jp/company/outline/">https://kotokyoto.co.jp/company/outline/</a>
②	株式会社ホテルエムズ	和田 真哉	総支配人	〒604-8365 京都市中京区四條通大宮西入錦大宮町114	080-4325-6756		s-wada@hotel-emu.co.jp	宿泊	下京区	社員65名中、4割の26名が外国籍	対面式	<a href="https://hotel-emu.jp/mspl/som1ya/">https://hotel-emu.jp/mspl/som1ya/</a>
③	株式会社キョークロ	寺田 理	代表取締役 社長	〒607-8146京都市山科東野舞台町5-5	075-592-5888	075-592-0800	sugie@kyokuro-chiro-21.jp	製造業	山科区	社員数54名(タイ人研修生が3名)	対面式	<a href="https://www.kyokuro.co.jp/company.html">https://www.kyokuro.co.jp/company.html</a>
④	M・I・I事業共同組合	何 偉	理事長	〒816-0964福岡県大野城市南ヶ丘2-1-21 下川ビル1F	092-710-0375			管理組合	福岡県	従業員45名、在籍研修生200名超え(中国人・ベトナム人)	ZOOM	<a href="https://mit-bc.or.jp/profile">https://mit-bc.or.jp/profile</a>
⑤	株式会社京写	北村 繁明	人事総務部長	〒613-0024 京都市久世郡久御山町森村東300番地	075-631-3191			製造業	久御山町	従業員1316(連結)、中国・ベトナム工場・法人を持ち	ZOOM	<a href="https://www.kyosha.co.jp/about/outline/">https://www.kyosha.co.jp/about/outline/</a>



一緒に学んでみませんか？

# 日本語学習支援者育成研修



**第1弾**  
**日本語指導基礎**  
**4月開始**

(公財)京都市国際交流協会では、文化庁の「地域日本語教育の総合的な体制づくり推進事業」として、京都市における在住外国人の日本語学習環境の充実や人材育成研修などに取り組んでいます。(kokoka日本語教育推進事業)  
今回は、人材育成の第1弾として「日本語学習支援者育成研修」の参加者を募集します。

## 『基礎から学ぶ実践日本語教育講座』

主催：一般財団法人京都国際文化協会 (KICA)

### 【1期】

4/10(土) 音声  
4/24(土) 品詞①(形容詞)  
5/8(土) 品詞②(動詞)  
5/22(土) 品詞③(助詞)  
6/5(土) 敬語  
6/19(土) 初級文型  
7/3(土) 動詞の活用①  
7/17(土) 動詞の活用②  
9/11(土) 授受表現  
9/25(土) 受身表現

### 【2期】

10/9(土) 教材分析①(初級教材)  
10/23(土) 教材分析②(初中級教材)  
11/6(土) 教材分析③(技能別教材)  
11/20(土) 教材分析④(e-learning教材)  
12/4(土) 生教材の活用(ニュース、新聞等)  
1/15(土) 文字を教える  
1/29(土) 会話を教える  
2/12(土) 方言を教える  
2/26(土) 日本語能力試験対策のやり方  
3/12(土) やさしい日本語の考え方、活用法

【時間】各日 10:00~11:55 【会場】kokoka 京都市国際交流会館 3階 研修室

【対象】現kokokaチューターで、日本語教育を基礎から学び直したい方

【定員】先着10名

【受講料】年会費 5,000円、教材・受講費 1期 10,000円 / 2期 10,000円

お申込みは下記のQRコードまたはホームページ、お電話、E-mailから。

### お問い合わせ

(公財)京都市国際交流協会  
〒606-8536 京都市左京区粟田口鳥居町2-1  
TEL:075-752-3511 FAX:075-752-3510  
E-mail:office@kcif.or.jp

### 申し込み



### アクセス





# kokoka日本語教育推進事業の今後のスケジュール

## 第1弾 現在募集

日本語教育を学び直したい方

「基礎から学ぶ実践日本語教育講座」(2021年4月～2022年3月実施)

主催：一般財団法人京都国際文化協会

## 第2弾 5～6月募集

在住外国人の日本語学習支援について幅広く学び、知識を深めたい方。  
「日本語学習支援者育成研修」(7月～8月、1～2月実施予定)

地域日本語教室や学習者の現状、ボランティアとしての関わりや授業の組立方、支援者として気をつけるべき点など、講義やワークショップを通して学ぶプログラム 全15コマ(5日間) 予定

## 予定

「日本語学習支援者育成研修」こんな活動に参加して欲しい！

- > kokoka で日本語学習支援者として活動
  - > 日本語学習支援活動を立ち上げる
  - > 地域日本語教育コーディネーターとして広く活動支援に携わる
- ※各種活動の募集条件については別途案内

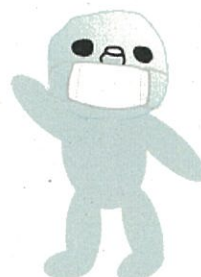
## その他

「kokoka オンライン日本語クラス」開始(2021年度後半)

### お問い合わせ

公財)京都市国際交流協会  
〒606-8536 京都市左京区栗田口鳥居町2-1  
TEL:075-752-3511 FAX:075-752-3510  
E-mail:office@kcif.or.jp

お問い合わせなど、  
随時受け付けております





一緒に学んでみませんか？

# 日本語学習支援者育成研修

（公財）京都市国際交流協会では、文化庁の「地域日本語教育の総合的な体制づくり推進事業」として、京都市における在住外国人の日本語学習環境の充実や人材育成研修などに取り組んでいます。

京都市を含め、全国的に外国籍住民は増えています。地域の中で日本語を学び、お互いの交流の機会が求められています。外国籍住民の学びと地域参加をボランティアとして支えるのが『学習支援者』です。

日本語教育の現状や課題、外国人に日本語を教えるボランティアが知っておきたい基礎知識や心がまえなど、一緒に学んでみませんか？ 今回は人材育成研修（第2弾）の参加者を募集します。



## 第2弾

日本語学習支援者の  
知識を深める5日間

開催日程  
（全5日間）

7/18（日）、8/1（日）、  
8/8（日）、8/22（日）、8/29（日）

時間

いずれも10:00～15:45 ＊スケジュール裏面参照

会場

kokoka 京都市国際交流会館 特別会議室

対象

日本語学習支援に関わっている方／興味のある方

定員

40名

参加費

計5日間 10,000円

### ＊注意＊

- ＊単日のみのお申し込みはできません。
- ＊受講の際はマスク着用をお願いします。
- ＊当日体調がすぐれない場合は参加できません。
- ＊参加できなかった日の講座内容は、後日視聴可能。
- ＊参加費は講座の初日に現金でお支払いください。
- ＊研修の内容や実施方法を変更する場合があります。
- ＊講座全体がオンライン（zoom）になる可能性がありますので、あらかじめご了承ください。

### ＊お申し込み＊

- ・電話 075-752-3511
- ・ホームページ [https:// www.kcif.or.jp](https://www.kcif.or.jp)
- ・QRコード



この研修を受講するとこのような活躍の場があります！

- kokoka日本語クラスでの活動
- kokokaで開発中のオンライン日本語クラスでの活動
- 市内の日本語クラスでの活動
- 新たなクラスの立ち上げ
- 地域日本語教育の幅広いフィールドでの支援 など。

※各種活動の条件については、募集があり次第随時案内予定





## プログラム

7/18(日)

- 10:00 - 11:30 ① 多文化共生と日本語ボランティアのかかわり方  
12:30 - 14:00 ② 日本語教育の現状と日本語ボランティアに求められること  
14:15 - 15:45 ③ 京都に住む学習者を知るワークショップ

講師 土井 佳彦 氏 (多文化共生リソースセンター東海 代表理事)

8/1(日)

- 10:00 - 11:30 ④ (公財) 京都市国際交流協会の事業と役割

講師 (公財) 京都市国際交流協会職員

- 12:30 - 14:00 ⑤ 日本に滞在する外国人について

講師 出入国在留管理庁 大阪出入国在留管理局職員

- 14:15 - 15:45 ⑥ 企業からみた働く外国人の現状

講師 井上 泰弘 氏 (株式会社ヒロフードサービス 代表取締役)

8/8(日)

- 10:00 - 11:30 ⑦ ボランティアとは「そもそも」

- 12:30 - 14:00 ⑧ ワークショップ

- 14:15 - 15:45 ⑨ ワークショップ

講師 栗木 梨衣 氏 (元愛知県国際交流協会職員 / 日本ボランティアコーディネーター協会 ボランティアコーディネーター力検定試験委員)

8/22(日)

- 10:00 - 11:30 ⑩ 日本語学習サイト「つながるひろがる にほんごでの暮らし」を知ろう

講師 北村 祐人 氏 (文化庁国語課地域日本語教育推進室 専門職)  
西山 陽子 氏 (横浜国立大学 非常勤講師)

- 12:30 - 14:00 ⑪ 京都府内における日本語学習支援の取り組み

- 14:15 - 15:45 ⑫ 京都府内の地域日本語教室 事例紹介

講師 近藤 徳明 氏 (公益財団法人京都府国際センター 事業課長)  
西澤 悦子 氏 (朋友館) / 諏訪 喜栄子 氏 (綾部国際交流協会)

8/29(日)

- 10:00 - 11:30 ⑬ 日本語学習プログラムを組み立てるとは・使える素材の探し方

- 12:30 - 14:00 ⑭ ワークショップ

- 14:15 - 15:45 ⑮ 全体ふりかえり

講師 土井 佳彦 氏 (多文化共生リソースセンター東海 代表理事)

## アクセス・お問い合わせ

(公財) 京都市国際交流協会 (kokoka)  
〒606-8536 京都市左京区栗田口鳥居町2-1  
TEL:075-752-3511 FAX:075-752-3510  
E-mail:office@kcif.or.jp



kokoka HP



地下鉄東西線「蹴上」駅②番出口より徒歩6分  
市バス5・100系統「岡崎公園美術館・平安神宮前」下車徒歩10分



好評につき、夏に開催した人材育成研修を再び実施します！

# 日本語学習支援者育成研修

(公財)京都市国際交流協会では、文化庁の「地域日本語教育の総合的な体制づくり推進事業」として、京都市における在住外国人の日本語学習環境の充実や人材育成研修などに取り組んでいます。

京都市を含め、全国的に外国籍住民は増えています。地域の中で日本語を学び、お互いの交流の機会が求められています。外国籍住民の学びと地域参加をボランティアとして支えるのが『学習支援者』です。

日本語教育の現状や課題、外国人に日本語を教えるボランティアが知っておきたい基礎知識や心がまえなど、一緒に学んでみませんか？今回は今年の夏に開催した人材育成研修(第2弾)が好評だったことにつき、再度実施することにしました。前回お申し込みを逃した方はぜひこの機会にご参加ください！

開催日程  
(全15講義)

対面研修(9講義) \*来館にて受講・各日3コマずつ

2022/1/23(日), 2/13(日), 2/23(水・祝)

オンデマンド(動画)研修(6講義)

2022/1/24(月)~2/22(火) \*ご自宅にて動画視聴

対 象

- ・日本語学習支援に関わっている方／興味のある方
- ・2021年7~8月の研修を受講していない方(同じ内容の為)

定 員

30名

参加費

全15講義 10,000円

## \*注意\*

- \*単日のみのお申し込みはできません。
- \*参加費は講座の初日に現金でお支払いください。
- \*対面研修は感染症対策をおこなった上で実施します。
- \*対面研修の際はマスク着用をお願いします。
- \*当日体調がすぐれない場合は参加できません。
- \*対面研修の内容や実施方法をzoom等に変更する場合がありますので、あらかじめご了承ください。

## \*お申し込み\*

- ・電話 075-752-3511
- ・ホームページ [https:// www.kcif.or.jp](https://www.kcif.or.jp)
- ・QRコード



この研修を受講するとこのような活躍の場があります！

- kokoka日本語クラスでの活動
- kokokaで開発中のオンライン日本語クラスでの活動
- 市内の日本語クラスでの活動
- 新たなクラスの立ち上げ
- 地域日本語教育の幅広いフィールドでの支援 など。

※各種活動の条件については、募集があり次第随時案内予定





## プログラム

**1/23 (日)**

**\* 対面**

- 10:00 - 11:30 ① 多文化共生と日本語ボランティアのかかわり方  
12:30 - 14:00 ② 日本語教育の現状と日本語ボランティアに求められること  
14:15 - 15:45 ③ 京都に住む学習者を知るワークショップ

講師 土井 佳彦 氏 (多文化共生リソースセンター東海 代表理事)

**1/24 (月)**

**2/22 (火)**

**オンライン  
動画視聴**

- ④ (公財) 京都市国際交流協会の事業と役割

講師 (公財) 京都市国際交流協会職員

- ⑤ 日本に滞在する外国人について

講師 出入国在留管理庁 大阪出入国在留管理局職員

- ⑥ 企業からみた働く外国人の現状

講師 井上 泰弘 氏 (株式会社ヒロフードサービス 代表取締役)

- ⑦ 日本語学習サイト「つながるひろがる にほんごでの暮らし」を知ろう

講師 北村 祐人 氏 (文化庁国語課地域日本語教育推進室 専門職)  
西山 陽子 氏 (横浜国立大学 非常勤講師)

- ⑧ 京都府内における日本語学習支援の取り組み

- ⑨ 京都府内の地域日本語教室 事例紹介

講師 近藤 徳明 氏 (公益財団法人京都府国際センター 事業課長)  
西澤 悦子 氏 (朋友館) / 諏訪 喜栄子 氏 (綾部国際交流協会)

**2/13 (日)**

**\* 対面**

- 10:00 - 11:30 ⑩ ボランティアとは「そもそも」  
12:30 - 14:00 ⑪ ワークショップ  
14:15 - 15:45 ⑫ ワークショップ

講師 栗木 梨衣 氏 (元愛知県国際交流協会職員 / 日本ボランティアコーディネーター協会 ボランティアコーディネーター力検定試験委員)

**2/23 (水・祝)**

**\* 対面**

- 10:00 - 11:30 ⑬ 日本語学習プログラムを組み立てるとは・使える素材の探し方  
12:30 - 14:00 ⑭ ワークショップ  
14:15 - 15:45 ⑮ 全体ふりかえり

講師 土井 佳彦 氏 (多文化共生リソースセンター東海 代表理事)

## アクセス・お問い合わせ

(公財) 京都市国際交流協会 (kokoka)  
〒606-8536 京都市左京区栗田口鳥居町2-1  
TEL:075-752-3511 FAX:075-752-3510  
E-mail:office@kcif.or.jp



kokoka HP



地下鉄東西線「蹴上」駅②番出口より徒歩6分  
市バス5・100系統「岡崎公園美術館・平安神宮前」下車徒歩10分



# ボランティアルーム 日本語クラス スケジュール

志願者小屋日程安排

Japanese Class Schedule in the Volunteers' Room

## 2021. 4 ~ 2022. 3

	かようび 火曜日 Tue	すいようび 水曜日 Wed	もくようび 木曜日 Thu	きんようび 金曜日 Fri	どようび 土曜日 Sat	にちようび 日曜日 Sun
10:30   12:00	にほんご 日本語 Japanese Class	にほんご 日本語 Japanese Class	にほんご 日本語 Japanese Class	にほんご 日本語 Japanese Class	にほんご 日本語 Japanese Class	とくべつにほんご 特別日本語クラス Special Japanese Class
13:30   15:00	にほんご 日本語 Japanese Class	にほんご 日本語 Japanese Class	にほんご 日本語 Japanese Class			にほんご 日本語 Japanese Class
19:00   20:30		にほんご 日本語 Japanese Class	にほんご 日本語 Japanese Class	にほんご 日本語 Japanese Class		

にほんご やす 日本語クラス休み	日语课程停课日	Japanese Class will be closed
<ul style="list-style-type: none"> <li>・月曜日が祝日の場合は、その次の平日</li> <li>・4月1日～7日、4月29日～5月5日、8月1日～31日、11月3日、12月21日～1月2日</li> <li>・2月の第3火曜日</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・如果周一是节庆日时，次日停课，如果次日也是节庆日时，停课日顺延。</li> <li>・4月1日～7日、4月29日～5月5日、8月1日～31日、11月3日、12月21日～1月2日</li> <li>・2月第3周的周二</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・Closed next weekday if Monday is a National Holiday.</li> <li>・Apr.1st～7th, Apr.29th～May.5th, Aug.1st～31st, Nov.3rd, Dec.21st～Jan.2nd</li> <li>・Third Tuesday of February.</li> </ul>
さんかほうほう 参加方法	参加方法	To participate
さんかひ かい えん せい うけつけ 参加費は1回100円(チケット制)です。1F受付でチケットを買ってください。	参加費一次100日元(售票制)。请于一楼接待处购买。	Please buy the 100-yen ticket at the Information Service Counter on the first floor.
だれでも、いつからでも、どんなレベルでもさんか ことができます。	无论是谁，日语基础如何，都可以随时参加。	People of all levels are welcome to join these classes at any time.
もうしこみ い ちよくせつかい い 申込は要りません。直接3階ボランティアルームに行っ てください。	不必事先报名，直接前往三楼的志愿者小屋即可。	No application necessary, just go directly to the Volunteers' Room on the third floor.
さんか ひと じかん おく 参加する人は時間に遅れないで下さい。	参加者请勿迟到。	Make sure to come on time.
ようび ごぜん とくべつにほんご しょうがくせいじょう お 日曜日午前の「特別日本語クラス」は、小学生以上の親 やこにゅうようじどうはんか さんか 子(乳幼児同伴可)でも参加できます。	周日早上的「特別日本語教室」:父母和小学生以上的孩子可以一同上课。父母也可以带婴儿或幼儿上课。	Adults and children in elementary-school and above can join to study at the Special Japanese Class on Sundays. Adults who have babies or young children can come to the class with them.





# Easy Japanese

よむ

かく

はなす

-yasashii Nihongo-

2021.4 ~ 6

This class is for those whose native language is not Japanese.  
The goal of the class is help students get used to life in Kyoto as quickly as possible.

The International Community House is offering Japanese classes for foreigners.

Our Japanese classes are divided according to ability level: <Easy Japanese I> and <Easy Japanese II>

<Easy Japanese I> — Introduction to Japanese —

This class is for those studying Japanese for the first time. The goal is basic Japanese language ability. For example, topics may include basic greetings, food, shopping, and many others.

<Easy Japanese II> — Advanced Beginner Course —

This class is intended for those who already have the ability to read and write hiragana and katakana. This course will further develop your knowledge of Japanese expressions.

## Easy Japanese I

## Easy Japanese II

Schedule	~ These classes will be held on Fridays ~ Apr. 9, 16, 23, 30   May. 7, 14, 21, 28   Jun. 4, 11, 18, 25   (12 classes per course)	
Time	A) 9 : 30 ~ 11 : 30 B) 18 : 30 ~ 20 : 30	18 : 30 ~ 20 : 30
Place	Conference room #3 (3F)	Conference room #1 (1F)
Course content	People who have had no previous Japanese language experience will pick up everyday Japanese expressions that will help with life in Japan.	We will practice Japanese so you can understand grammar and vocabulary and communicate more accurately in everyday basic Japanese.
Fixed number	I -A,B: each class 10 students   II : 12 students (first-come basis)	
Course fee	¥ 7,000 yen for 12 classes, including study materials <b>※Even if you join a class during the middle of the session the charge remains the same and is not refundable.</b> ※Please pay the course fee before the first class starts for Easy Japanese I ※Please pay the course fee after the first class ends for Easy Japanese II	
Applications	Application form is available at the reception counter (1F) Please fill out the form by the first days of the classes. You can join a class until Apr. 23	
Application period	Mar. 2 (Tue) ~ Apr. 23 (Fri)	

### <Applications>

Kyoto International Community House

2-1 Torii-cho Awataguchi, Sakyo-ku, Kyoto

TEL : 075-752-3511 FAX : 075-752-3510

E-mail : office@kcif.or.jp





# 야사시이 일본어

よむ

かく

はなす

-yasashii Nihongo-

2021.4 ~ 6

야사시이 일본어교실은

일본어를 모국어로 하지 않는 분이 교외도 생활에 적응할 수 있도록 도와드릴 것을 목적으로 하는 일본어강좌입니다.

국제교류회관에서는 외국인을 대상으로 일본어강좌를 개강합니다.

일본어교실에는 레벨에 따라 <야사시이일본어1> 과 <야사시이일본어2> 의 두 교실이 있습니다.

3개월(전12회) 과정으로 수강료는 7,000엔입니다.

<야사시이일본어 1> 최소 개강 인원 3명

일본어를 처음 배우시는 분들을 위한 교실입니다.

인사, 식사, 쇼핑 등 일상생활에 필수적인 일본어를 습득합니다.

<야사시이일본어 2> 최소 개강 인원 3명.

주로 히라가나, 카타카나를 읽고 쓸 수 있는 참가자의 능력에 맞추어 지금까지 습득한 표현력을 향상시킵니다. 또한 작문 연습도 합니다.

## 야사시이일본어 1

## 야사시이일본어 2

일정	- 매주 금요일 - 4/9, 16, 23, 30    5/7, 14, 21, 28    6/4, 11, 18, 25	
시간	A) 9 : 30 ~ 11 : 30 B) 18 : 30 ~ 20 : 30	18 : 30 ~ 20 : 30
장소	제3회의실입니다 (3층)	제1회의실입니다 (1층)
내용	처음으로 일본어를 접하는 분이 일상생활에서 도움이 되는 일본어 표현을 습득하게 됩니다.	문법이나 단어를 이해하여 일상생활의 커뮤니케이션이 보다 정확하게 이루어질 수 있도록 연습합니다.
정원	A) 10 명 B) 10 명 (각 교실 선착순)	12 명
수강료	각 교실 7,000엔(12회분/교재비 포함) 기간 도중에 참가하는 수강자의 경우에도 전액 납부하셔야 합니다. 또한, 도중에 불참하게 되는 경우에 의한 수강료 환불은 하지 않습니다.	
신청 방법	수업료; 각 코스 7,000엔(12회, 자료포함/반환불가) 야사시이 일본어1; 첫 날 수업시작 전에 수강료 납부 야사시이 일본어2= 첫 날 수업 후 수강료 납부 신청방법 및 장소; kokoka1층에서 접수(※ 4월23일까지라면 도중 참가도 가능합니다.)	
신청 기간	3월 2일 - 4월 23일	

<문의처>

교외도시 국제교류협회 사업과

TEL : 075-752-3511

FAX : 075-752-3510

E-mail : office@kcif.or.jp





# 简单日本語

-yasashii Nihongo-

2021.4 ~ 6

よむ

かく

はなす

～这个日语教室是为了帮助不把日语作为母语的外国人，能够早一些适应京都的生活而设置的日语讲习班。～

kokoka 京都市国际交流会馆的日语讲习班开始向外国朋友开课。

3个月（共12回）一个课程，学费7,000日元。每周周五在京都市国际交流会馆里开讲。  
日语讲习班，根据自己的日语程度，可分别选择＜简单日本語Ⅰ＞或＜简单日本語Ⅱ＞。

## ＜简单日本語Ⅰ＞

为初学日语的人的学习班。

在此可以学到日常生活当中所需要的基础日语。如打招呼・在外吃饭・买东西等等。

## ＜简单日本語Ⅱ＞

基本上，按照会读写平假名（ひらがな）、片假名（カタカナ）的参加者的能力，  
在此可将本人原有的日语表达程度做进一步的发展。

### 简单日本語Ⅰ

### 简单日本語Ⅱ

日程	～ 原则每个周五（共12回）～ 4月9, 16, 23, 30    5月7, 14, 21, 28    6月4, 11, 18, 25	
时间	A) 9:30～11:30 B) 18:30～20:30	18:30～20:30
教室	第3会议室（3楼）	第1会议室（1楼）
内容	初学日语的人，会学到在日常生活当中非常起作用的日语。	理解文法和单词，提高日常生活当中的会话的正确性。
定员	Ⅰ-A, B: 各班 10人    Ⅱ: 12人（按报名顺序，人满截止）	
交学费	各讲习班须交7,000日元（12回，包括教材费） ※课程期间中途参加时也收取全额。中途退学亦无予退还。 选择课程Ⅰ的学生请在第一次课程前支付学费 选择课程Ⅱ的学生请在第一次课程结束后支付学费	
申请方法	到一楼询问处，填写申请单。（※4/23之前接受中途参加）	
申请日期	3月2日（周二）～4月23日（周五）	

### ＜咨询联系＞

（公財）京都市国际交流协会 事業課

TEL: 075-752-3511    FAX: 075-752-3510

E-mail: office@kcif.or.jp





# やさしい日本語

よむ

かく

はなす

-yasashii Nihongo-

2021年4月～6月

この日本語クラスは、日本語を母語としない方が  
一日も早く京都の生活に慣れる手助けとなることを目的とした日本語講座です

kokoka 京都市国際交流会館では、外国人向けに日本語の講座を開講します。

レベルによって＜やさしい日本語Ⅰ＞と、＜やさしい日本語Ⅱ＞の2つのクラスがあります。

3ヶ月間、全部で12回のレッスンで、授業料は7,000円です。毎週金曜日に kokoka でおこないます。

## ＜やさしい日本語Ⅰ＞

日本語を初めて勉強する人のためのクラスです。

挨拶・食事・買い物など、日常生活に最低限必要な日本語を身につけましょう。

## ＜やさしい日本語Ⅱ＞

ひらがな・カタカナの読み書きが概ねできる参加者の能力に応じて、今まで身につけた表現を  
発展させます。また、文章を書くことも練習します。

### やさしい日本語Ⅰ

### やさしい日本語Ⅱ

日 程	～原則として、毎週金曜日（全12回）～ 4月9, 16, 23, 30 5月7, 14, 21, 28 6月4, 11, 18, 25	
時 間	A) 9:30～11:30 B) 18:30～20:30	18:30～20:30
場 所	第3会議室（3F）	第1会議室（1F）
内 容	はじめて日本語に出会う人が、日常生活に 役立つ日本語表現を身につけます。	文法や単語を理解して、日常生活でのコミュニ ケーションがより正確にできるように練習します。
定 員	Ⅰ－A,B: 各クラス10人 Ⅱ: 12人（先着順）	
授業料	各クラス 7,000円（12回分、資料代を含む） ※期間途中からの参加の場合も全額いただきます。途中からの不参加による返金はしません。 やさしい日本語Ⅰ：初回の授業開始前に授業料をお支払いください。 やさしい日本語Ⅱ：初回の授業終了後に授業料をお支払いください。	
申込方法	kokoka 1F 受付カウンターで、申し込み用紙に記入してください。 （※4月23日まで途中からでも参加できます）	
申込期間	3月2日（火）～4月23日（金）	

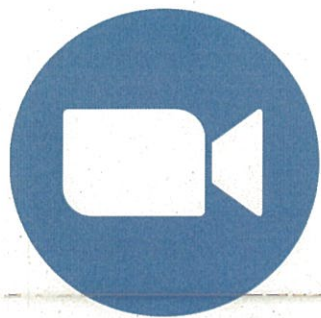
### 【問合せ先】

（公財）京都市国際交流協会 事業課

TEL: 075-752-3511 FAX: 075-752-3510

E-mail: office@kcif.or.jp





2021年7月スタート!

# kokoka オンライン日本語

Kokoka Online Japanese Class starts in July 2021!

日時: 火～金 19:00～19:40 (月曜日はお休みです)  
Date & Time: Tuesday-Friday (There is no class on Monday)

土・日 9:20～10:00 / 19:00～19:40  
Saturday・Sunday

場所: オンライン (Zoom)  
Place: Online (Using Zoom)

費用: 1回500円 (事前支払い)  
Charge: 500 Yen per lesson (Payment in advance)

申込: メールまたは電話にて  
Application: By Email or Phone

名前・メールアドレス・電話番号・希望する曜日と時間を  
お知らせください

Please inform us of your name, e-mail address, phone number  
and convenient date and time for the lessons by e-mail or phone.

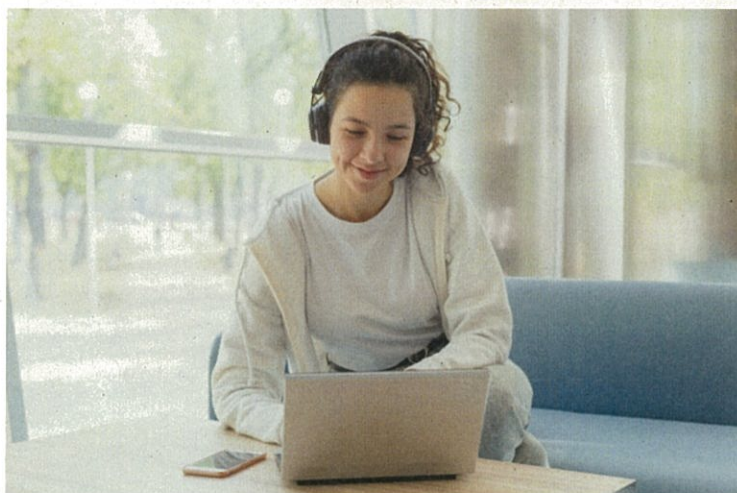
メール (または電話) で申込  
Apply via email (or phone)

kokoka から日程と支払方法、  
ミーティングIDをお知らせ  
We will send you the schedule,  
payment method and Meeting ID

LINE Pay で支払い  
Pay by LINE Pay

事前アンケートに回答  
Answer the questionnaire in advance

クラスにアクセス  
Access and take the class



★ 日本語を勉強したい人は誰でも参加できます

The class is open to anyone who wants to learn Japanese.

★ 自宅など、どこからでもアクセスできます (インターネット環境が必要です)

You can access the class from anywhere including home (requires an internet connection)

★ 学生ボランティアと日本語や日本の習慣について話せます

Japanese student volunteer will help you learn Japanese online.

★ 興味のあるテーマで、日本語で「話す・聞く」練習ができます

You can practice listening and speaking the topics of interest in Japanese.

公益財団法人 京都市国際交流協会 事業課

TEL: 075-752-3511 Email: office@kcif.or.jp





kokoka  
オンライン  
にほんご

公益財団法人京都市国際交流協会



自宅でできる、  
にほんごレッスン。

レッスン 40分 500円～

※アプリの基本料金は別途お支払い。

アプリをダウンロード





# “くらしスタディ for kokoka” ログイン画面

ログイン

メールアドレス\*

パスワード\*

パスワードをお忘れの場合 パスワードを変更する

ログイン

くらしスタディ  
for kokoka



# "くらしスタディ for kokoka" ダッシュボード

くらしスタディ  
for kokoka

Kurashi Study Biz Teacher

stg biz-teacher.kurashi-study.net/top

ブラウザ

YouTube

ブログ

AWS アナリティクス

Ask-online

企業システム

Redox入門ガイド

Evergreen Menu D.

https://judge-u.ac.jp

yakita+teacher@sun2i.co.jp

kokoka | 学習支援管理システム

システムメッセージ

講義登録

講義一覧

MYプロフィール

問い合わせ

直近の講義

お知らせ一覧

日時

2022-02-28 19:00 ~ 19:40

グループ

DEFAULT GROUP

学習者

なし

入室する

詳細/操作

運営からのお知らせ (学習支援)

kokokaイベントのお知らせ

2022/01/02 23:00:00

2022/02/01 04:16:00

総件数: 2件



for kokoka

[illegible]



# “くらしスタディ for kokoka” クラス一覧

くらしスタディ  
for kokoka

Kurashi Study Biz Teacher X +

stg.biz-teacher/kurashi-study/net/lessons

YouTube ツリ YouTube ツリ AWS アナリティクス Ask online 金沢スリジニ Go... Roda入付1919L Evergreen Menu D... https://indgpa.edu...

kokoka | 学習支援管理システム

## 登録済み講義一覧

講義登録

講義一覧

MYプロフィール

問い合わせ

総件数: 13件

詳細/操作	ステータス	講義日時	グループ名称	学習者
<a href="#">詳細</a>	キャンセル	2022-03-03 19:00 ~ 19:40	DEFAULT GROUP	学園 太郎
<a href="#">詳細</a>	予約	2022-03-03 19:00 ~ 19:40	DEFAULT GROUP	
<a href="#">詳細</a>	登録	2022-02-29 19:00 ~ 19:40	DEFAULT GROUP	
<a href="#">詳細</a>	登録	2022-02-28 20:00 ~ 20:40	DEFAULT GROUP	
<a href="#">詳細</a>	登録	2022-02-28 19:00 ~ 19:40	DEFAULT GROUP	

1 2 3



# “くらスタディ for kokoka” MYプロフィール

くらスタディ  
for kokoka

Kurashi Study Biz Teacher X +

← → C O ■ stig.biz/teacher/kurashi-study/net/profile

アプリ YouTube 377 AWS 7335137-37... Ask-online 金持カワカミ・R・Co... Redux入門10472... Evergreen Menu D... https://judge-u-wzu...

kokoka | 学習支援者管理システム

## MYプロフィール

白 講師登録

田 講師一覧

③ MYプロフィール

✉ 問い合わせ

スキル情報

スキル表示

学習支援者ID  
d0c16e5f-58b4-45e0-8c6c-196156bd5650

性別  
女

生年月日  
昭和60年1月1日

電話番号  
09011112222

緊急連絡先(各務)  
オノイズ南野

プロフィール操作

基本情報編集 対応面談編集 資格・免許編集

メールアドレス変更

フルネーム  
秋田

ニックネーム  
秋田

住所  
104-0001  
東京都港区六本木  
テレコム荘101

Fax番号  
03111112222

緊急連絡先(関係)  
緊急連絡先



# “くらしスタディ for kokoka” クラスイメージ

くらしスタディ  
for kokoka





# “くらしスタディ for kokoka” クラスイメージ（学習者側）





# kokokaオンラインにほんご登録方法

ボランティア登録 (3/13) または 更新を行う



オンラインにほんごについて説明を聞く 済



オンラインにほんごの申し込みをする \*3/19締め切り



完了 (システム完成時にお知らせします)





分野を越えて、市民参加を支援する  
コーディネーターからの発信源「現場は語る」。  
ボランティアコーディネートを通して  
見えてくるさまざまな問題や、  
背景にある社会システムの課題などを、  
客観的データや資料などに基づいて  
整理・分析し、新たな提言を行います。

## コーディネートの現場から 現場は語る No.204

# オンラインから広がる 可能性を信じて 若者による日本語学習支援活動

研修や会議等さまざまな場面でオンライン活用が進み、参加の可能性が広がったことを実感している。

私が所属する京都市国際交流協会が2021年春から開始した「オンライン日本語ボランティア」は、現役の大学生や専門学校生が在住外国人の日本語学習をサポートする活動である。「オンライン」と「若者の社会参加」というキーワードで始まったこの取り組みについて、約8カ月の実践の中で見えてきた可能性や成果、そして今後の課題について考えてみたい。

### 地域日本語教室活動の果たす役割

日本で暮らす外国籍住民の数は約290万人（20年12月）。コロナ禍で減少したとはいえ、多様な文化・言語背景を有する人々との出会いはますます身近なものとなっており、コロナが収束すればさらに多様な外国人が日本で働き、学び、暮らすことになるだろう。

異国の地で他者とながりをもち、自分らしく生きていくために、言葉によるコミュニケーションは欠かせない。これまで全国各地で、多くのボラ

ンティアが地域日本語教室活動を展開してきた。地域日本語教室は日本語を学ぶだけではなく、生活に必要な情報を得る場として、あるいは交流の場として大きな役割を果たしている。ボランティアにとっても、外国人と対等に付き合い、互いを知り理解する場になる。多文化共生のための最前線の現場といえるだろう。

京都市国際交流協会が管理・運営するkokoka京都市国際交流会館（以下、kokoka）では、ボランティアが対面型の日本語学習支援活動を長年運営してきた。しかし、コロナ禍も含めこれからの時代に向けた環境整備

という点では必ずしも十分ではないと考え、文化庁の「地域日本語教育の総合的な体制づくり推進事業」を活用し、新たにオンライン日本語学習システム構築と学習支援者（ボランティア）の人材育成に取り組むことになった。

### 若者の参加を引き出すために 運営の工夫と成果

一方で、コロナ禍をきっかけに大学生からオンラインで参加できるボランティアへの問い合わせが寄せられるようになっていた。学校という日常の居場所が閉ざされ、留学や旅もできないという状況と無関係ではなかっただろ



濱屋 伸子

公益財団法人京都市国際交流協会 事業課  
地域日本語教育の総合的な体制づくり推進事業  
総括コーディネーター  
はまや のぶこ

1991年に入職。これまで日本語学習支援をはじめ子育て支援などの活動コーディネーションに携わってきた。コロナ禍で大好きな中国に行けない日々が続いているのがつらい。この頃、瞑想（めいそう）と太極拳でストレス回避に励んでいる。



【図表】活動概要・実績（2021年5月～12月）\*試行期間を含む

手 法	オンライン（Zoom）によるマンツーマン日本語学習
時 間・費 用	40 分・500 円（LINE Pay 支払い）
学 習 者	在住外国人（若者が多い）
ボランティア	大学、専門学校等現役の学生（18 歳～30 歳）
学 習 内 容	学習者の希望に応じて決める。担当するボランティアが事前に準備
マ ッ チ ン グ	ボランティアと学習者の希望を聞いて、コーディネーターが決定
学 習 者	延べ約 400 人（実数 20 人）
ボ ラ ン テ ィ ア	延べ約 600 人（実数 38 人）

「kokoka オンライン日本語」チラシ

令和3年度文化庁「地域日本語教育の総合的な体制づくり推進事業」活用

2021年7月スタート!

## kokoka オンライン日本語

Kokoka Online Japanese Class starts in July 2021!

日 時: 火～金 19:00～19:40 (月曜日はお休みです)  
Date & Time: Tuesday-Friday (There is no class on Monday)

土・日 9:20～10:00 / 19:00～19:40  
Saturday-Sunday

場 所: オンライン (Zoom)  
Place: Online (Using Zoom)

費 用: 1回500円 (事前支払い)  
Charge: 500 Yen per lesson (Payment in advance)

申 込: メールまたは電話にて  
Application: By Email or Phone

名前・メールアドレス・電話番号・希望する曜日と時間を  
お知らせください  
Please inform us of your name, e-mail address, phone number  
and convenient date and time for the lessons by e-mail or phone.

メール (または電話) で申込  
Apply via email (or phone)

kokoka から日程と支払方法、  
ミーティングIDをお知らせ  
We will send you the schedule,  
payment method and Meeting ID

LINE Pay で支払い  
Pay by LINE Pay

事前アンケートに回答  
Answer the questionnaire in advance

クラスにアクセス  
Access and take the class

★ 日本語を勉強したい人は誰でも参加できます  
The class is open to anyone who wants to learn Japanese.

★ 自宅など、どこからでもアクセスできます (インターネット環境が必要です)  
You can access the class from anywhere including home (requires an internet connection)

★ 学生ボランティアと日本語や日本の習慣について話せます  
Japanese student volunteer will help you learn Japanese online.

★ 興味のあるテーマで、日本語で「話す・聞く」練習ができます  
You can practice listening and speaking the topics of interest in Japanese.

公益財団法人 京都市国際交流協会 事業課  
TEL: 075-752-3511 Email: office@kicf.or.jp

f t i n

う。私たちのほうにも、若者を巻き込むためのアプローチが十分でないという課題があったことから、あえて現役学生に限定した活動として試行することにした。学習者層に留学生が多かったこともあり、現役の学生ならではの

会話や交流から、生活に役立つ日本語が学べる場にできるのではないかと考えたからである。

ボランティアを募集するにあたっては、大学ボランティアセンターや日本語教師養成課程がある近畿圏の大学に周知した。また、学生ボランティア情報を投稿できるサイトも利用した。サイト経由あるいは友人から紹介されて知ったというボランティアが圧倒的に多い。通常、活動希望者は定期的に開催するオリエンテーションに参加してもらうことになるが、興味や関心ごと

がたくさんある若者の「今、興味がある」を大切にしたいという思いから、この活動に関しては、個別に対面で対応しすぐに活動に入れるようにしている。

実際の活動を見てみると、同世代のため共通の話題が多く話が盛り上がる人が多い。日常会話の練習をした、自然な日本語を話せるようになりたいという学習ニーズが高く、現代の若者が話す自然な日本語（加えて多くのボランティアが関西弁）は学習者にとって良いインプットの機会になって

いる。

コロナによって人と会う機会が減り、日本語にふれる時間も減っていた学習者にとっては、自分と向き合ってくれる若者と一緒に学べる時間は貴重なものになっているようで、学習者の笑顔が増え、話したり聞いたりする力が伸びていることを実感している。

毎回のマッチングは固定せず、いろいろなボランティアと学習できるようにしている。活動立ち上げ時は、ボランティア2人（メインとサブ）に対し学習者1人という組み合わせにして、ボランティアが協力し合えるようにした。現在も新規ボランティアは、導入研修的に複数体制で活動をスタートし、慣れてきたら1人で対応する形になる。

また、職員が「見守り」と称して、顔と口を出さずに毎回の学習に同席。教材トラブルの対応の他、社会や敬語の質問にボランティアが答えに詰まるようなときに、ちょっとしたおせっかい？も可能な状態にしている。複数の職員が関わり、見守り時に気づいたことを共有・報告していることがコーディネーターの全体把握にもつながっている。オンラインであるがゆえに閉じられた場にならないように、「どう」見





## コーディネートの現場から 現場は語る

### 個々の力を全体に生かす 今後の課題

「える化」していけるかは今後の課題でもある。

活動を進める中で気づいたのは若者の聞く力の高さである。丁寧に相手の話を聞き、学習者の発話を根気よく待てる点は、学習者がリラックスして参加できる雰囲気づくりにも役立っており、若者の良さが発揮されているように思う。

のつながりや協力関係等、自主的な関わりに発展させることが難しい。みんな真面目ではあるものの、同世代の中では自主性や積極性を逆に発揮しづらいのか全体的におとなしい印象が強い。コロナ禍に始まった活動のため、対面ミーティングや交流会などを積極的に企画できる雰囲気になかったことも大きな要因かもしれない。定期的に企画あるいはハイブリッドでミーティングを実施しているが参加率は低く、お茶会風にしてみたり学習者をゲストに呼んでみたりと工夫はしているが模索中である。また、シニア層に比べると活動への定着が維持しづらい面がある。

LINEグループを日々の連絡に使い、報告やスケジュール閲覧はグループカレンダーやグループドライブを活用している。いつでもどこでも共有できるツールによって迅速なやり取りが可能になっている印象がある一方で、こちらからの問いかけに対する返事がない、反応が薄いことも目立つ。自分が担当する学習の時間以外で自ら積極的に動くことはなく、個々が発揮する自発性によって活動全体を運営していくまでには相当隔たりがあるのが現状である。

自発性の発揮やメンバー間の関係性の確立は、直接の対話や交流する機会があつて生まれるものだろう。そういった意味では、コロナ禍の下、オンラインを使った活動という点で対面型の活動よりも工夫が求められるように感じている。現在、対面研修・交流会を企画しており、企画メンバーを学生の中から募って準備を進めている。企画側にボランティアがいることで、参加モチベーションも上がるのではないかと期待している。活動がオンラインだからこそ、他の場で対面や直接のやり取りをうまく組み込む必要があるだろう。

現在は大人が若者に対して一方的に何かを用意するのではなく、ボランティアが場づくりに関わるための下地づくりを模索しているところで、それも若者と一緒に何かをする上で大切な姿勢、視点だと感じている。

### 最後に

オンラインによる短めの活動時間と日程調整のしやすさといったことが、若者の参加ハードルを下げることにつながったのか、ボランティア側のニーズと活動特性がうまくマッチしたという実感がある。

今年度の試行を経て、22年度からは学生だけに限定せず、より幅広い年齢層のボランティアを募集して活動を本格始動する予定だが、若者の参加拡大に向けて今後も大学や関係機関にPRをすすめていきたい。

また、オンライン学習活動で出会った人々をオンラインで終わらせることなく、kokokaのイベント参加等実際の交流につなげるためのコーディネートションの視点を大事にしたい。オンラインという手法がボランティア参加を広げる面があったことは確かだが、多様な人が出会えるのがボランティア活動の醍醐味であり、開かれた場でいろいろな人と出会う場になれていくことも忘れてはいけないうらう。

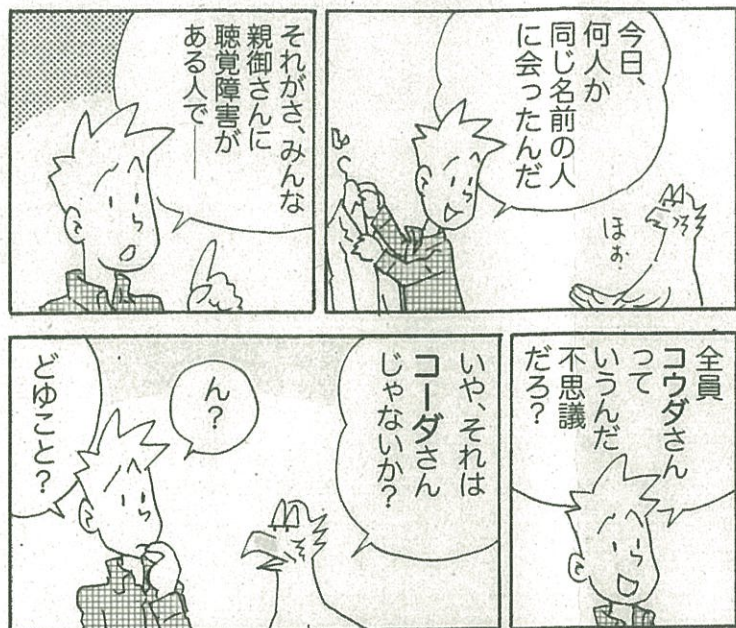
コロナ禍で広がったオンラインを、対面と対極的に捉え、オンラインでは不十分だという意見を筆者はよく耳にするが、実際は対立して存在するものではない。オンラインと対面を相互に補完するものとして活用できれば、必要とする人にとっての選択肢を増やし、活動の広がりにもつながるということを感じてこの活動を展開していきたい。



Vol. 122

# 「コーダ」って？

うおろ君の  
気にな〜る  
ゼミナール



まんが ■ ラッキー植松



「コーダ (CODA : Children of Deaf Adults)」とは、耳が聞こえない・聞こえにくい親を持つ聞こえる子どもをいう。両親ともの場合もどちらかの場合も、聞こえる子どもはコーダである。日本には約2万人のコーダがいると推定(注)されている。

「コーダ」という名称や概念は、1994年の「THE DEAF DAY '94」でアメリカ人ろう者のレスリー・グリア氏によって紹介された。

それがきっかけとなって日本でもコーダ有志が集い、96年には「J・CODA」という当事者団体の発足が宣言され、以降、全国のコーダが集い・語り合う場としての活動が続いている。

コーダの多くは、幼少期から音や声といった聴覚情報を親に伝えるという役割や経験を持っている。

一例として筆者もコーダであり、両親との会話手段は手話であったため母語は手話で、日本語の獲得には努力を要した。また長子(1番目の子ども)であったことから家族で外出等の際には2人の妹に比べ、手話通訳を担う機会が多かった。

「耳が聞こえない・聞こえにくい親を持つ聞こえる子ども」といっても、状況はさまざま。それぞれのコーダを理解するためには、会話手段や家族構成などの背景・経験の違いからとらえる必要がある。

NPO法人 Silent Voice

代表理事 尾中友哉

ウオロ・バイダー、  
いかがでしょうか？

ウオロ2年分(12冊)を  
挟み込めるバイダー  
(1冊500円+送料350円)です。  
お問い合わせはウオロ編集部/office@osakavol.orgまで

